

高鍋町美術館基本方針

高鍋町美術館の使命

- 1 西都市・児湯郡で唯一の公立美術館として、優れた美術品を収集し、大切に守り、後世へと伝えていく
- 2 石井十次の生まれた町、日向新しき村の創設された地域としての特性を生かす
- 3 多様性を受け入れ交流を生み出す（子どもが訪れ、芸術家の卵が初めて出品し、障がいのある方もためらいなく来館できる）

高鍋町美術館の基本理念

高鍋町美術館は、作品の収集、調査研究、保存、公開という基本的機能に加えて、地域の特性や歴史、芸術と社会の関係、忘れられた芸術家の発掘に基づく企画展を開催することで、豊かな人間性と地域への誇りを育みます。当館のコレクション・研究成果を生かした、宮崎県・高鍋町固有の地域文化に光をあてる展覧会や、様々なジャンルにわたった質の高い特別展・企画展を開催し、幅広い層の町民が、地域文化を身近に感じながら、作品に表現された多様な価値観に触れることができる美術館を目指します。

高鍋町美術館の事業方針

- 1 地方で生活する人々が国内外の実物の美術作品にふれる感動や体験のできる美術館とする
- 2 高鍋町を中心とした宮崎県の近現代美術史について、全体の流れを踏まえつつ、新たな視点の発見・紹介に努める
- 3 地域に根差し、さまざまなジャンル（文学や福祉など）を横断的に連携して研究し、その成果を公開する
- 4 他の文化施設や福祉施設、大学・学校などの教育機関との連携を図るため、美術館利用の促進、学芸員による解説や授業の実施、教員や大学との連携による鑑賞方法の開発と実践を行う
- 5 自主企画展の実施と学芸員の育成のため、他館とのネットワークづくりを進める観点による自主企画展の実施および最新の知識や技術習得のための展示・修復・保存などに関する研修を受講する

高鍋町美術館の活動

- 1 新たな視野を開く展覧会
- 2 資料・情報・経験を蓄積し、公開・発信・活用する活動
- 3 地方作家の国内外での評価向上に資する活動
- 4 学術的・美術的価値を有する作品・資料の寄贈受け入れと作品・資料の定期的な修復
- 5 収蔵品・資料の公開と活用
- 6 人が心身ともに豊かになる（健康寿命を延ばす、認知症の予防になる、学級経営に役立つ、多様性を受け入れる人間性を育む）活動
- 7 教育プログラム・学習支援・普及活動
- 8 表現者のすそ野を広げる活動（制作活動の場、成果を発表する場の提供）
- 9 多様化するニーズへの対応
- 10 美術を介して人と人が交流する場の提供